

第2回 商店街チャレンジ企画支援事業 Report

2024.9.19(木) 18:00~20:00 福岡商工会議所2階 第2研修室

参加者 / 24名
 うちチャレンジャー 16名
 他 事業実施者 (ホーホウ) 3名
 市職員 4名
 オブザーバー 1名

今回のテーマ

企画内容をプレゼン!

第2回は、3つのチームによる企画プレゼンテーションの場を設け、各チームより企画の内容を説明しました。その後コーディネーター木藤さんや市職員を交え、企画内容や予算について、チームごとに議論し企画を固めていきました。10月以降、各チームで企画の実践に取り組んでいきます!

プログラム

1. オープニング
2. 各チームからのプレゼン
3. チームと木藤さん・市職員との意見交換

Aチーム 高校生ワークショップによるイベント開催 (@西新)

高校生らに商店街を好きになってもらい、商店街について考えてくれる若い世代を増やす

高校生と商店街について考えるワークショップを開催し、その成果を実際のイベントとして形にする。ワークショップやイベントを通じ、商店街のファンを増やし、持続的な商店街のにぎわいにつなげる。

○実施日程：令和6年10月以降 ワークショップ開催
 12月7日(土) イベント実施



Bチーム ウィキペディアタウン (@箱崎)

九州大学の跡地開発で変わりゆく街の歴史を残していきたい

「箱崎商店街」のウィキペディアページを、箱崎商店街に関わる人や箱崎の街に興味がある人などと作成し情報発信につなげていく。

また、イベント前日にまち歩きのを設け、事前に箱崎商店街やまちの歴史を楽しみながら知ってもらう。

○実施日程：令和7年1月25日(土) まち歩きスタンプラリー実施
 1月26日(日) ウィキペディアタウン実施



Cチーム 学生団体1inkの設立とマルシェ実践 (@桧原)

学生とまちにとって WINWINの関係性を築く仕組みを作る

地域活性化を目指す学生団体「1ink(ワンリンク)」を新たに設立し、継続して開催できている桧原のマルシェから収益化のノウハウを学び、地域活性化と活動資金調達を同時に行う収益型マルシェを実現していく。ウェブサイトの作成や記事づくりなども行い、集客や収益面の検証を行う。

○実施日程：令和6年10月13日(日) マルシェ実施
 10月以降 学生団体の活動



議論の様子

